資料１

令和７年度第２回筑後川水系渇水調整連絡会

筑後川の水状況について

令和7年8月８日

筑後川水系渇水調整連絡会
事務局

本資料の数値は、速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

筑後川流域内施設位置図

福岡県

佐賀県

大分県

熊本県

江川ダム

小石原川ダム

寺内ダム

瀬ノ下地点

筑後大堰

合所ダム
（福岡県）

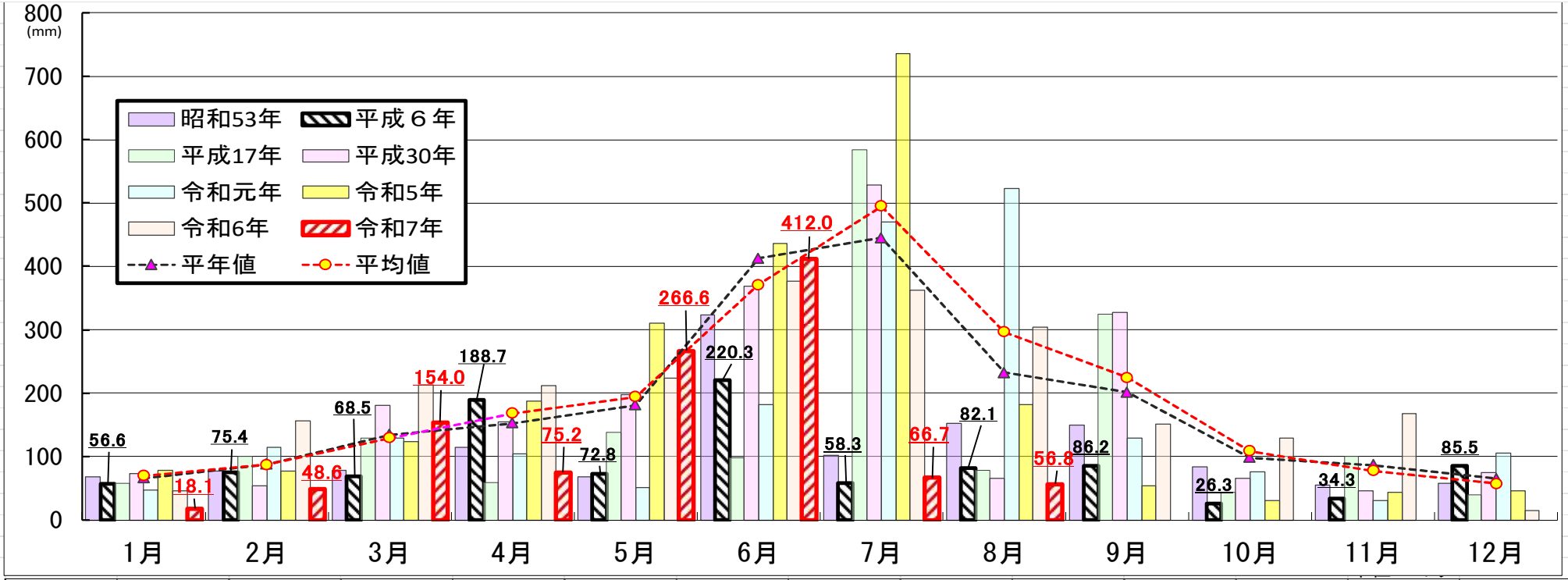
大山ダム

松原ダム

下筌ダム

筑紫野市
山神ダム
宝満川
石原川
筑前町
基山町
小郡市
大刀洗町
城原川ダム
吉野ヶ里町
城原川
神埼市
佐賀江川
田手川
上峰町
久留米市
筑後川
巨瀬川
高良川
東峰村
花月川
荒瀬
夜明ダム
うきは市
藤波ダム
上津江川
筑後川
玖珠川
玖珠町
日田市
九重町
佐賀市
筑後市
大木町
大川市
八女市
有明海
小国町
南小国町

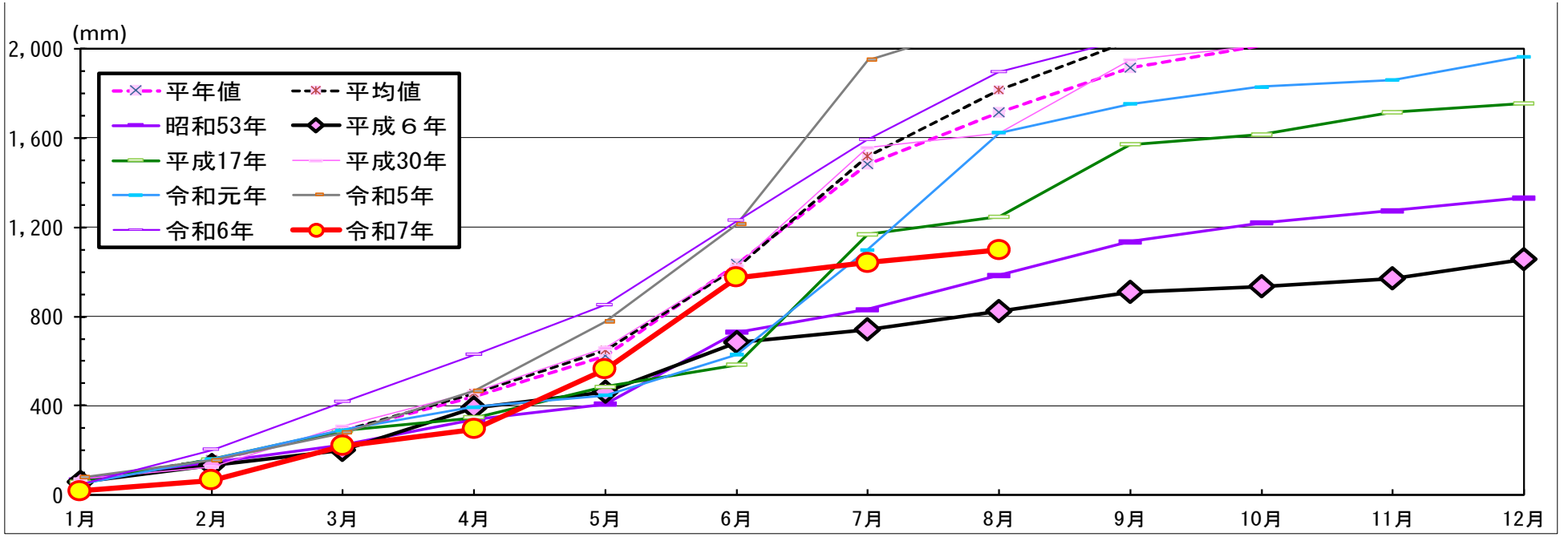
筑後川水系　瀬ノ下上流域平均雨量



月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平年値	66.2	87.9	134.7	152.9	181.5	412.5	445.1	232.6	201.3	98.0	86.6	65.4	2,164.8
平均値	69.7	87.5	129.5	168.1	194.3	371.2	495.1	296.5	224.5	108.8	77.4	57.3	2,228.2
昭和53年	68.0	76.9	78.9	115.1	68.2	323.2	102.0	152.3	150.1	84.0	55.6	57.4	1,331.7
（平年比）	102.8%	87.5%	58.6%	75.3%	37.6%	78.4%	22.9%	65.5%	74.6%	85.7%	64.2%	87.7%	61.5%
平成６年	56.6	75.4	68.5	188.7	72.8	220.3	58.3	82.1	86.2	26.3	34.3	85.5	1,055.0
（平年比）	85.6%	85.8%	50.8%	123.4%	40.1%	53.4%	13.1%	35.3%	42.8%	26.8%	39.6%	130.6%	48.7%
平成17年	58.2	100.9	129.2	59.4	137.5	98.4	583.7	78.2	324.7	43.3	100.5	39.0	1,753.0
（平年比）	88.0%	114.8%	95.9%	38.9%	75.8%	23.9%	131.1%	33.6%	161.3%	44.2%	116.0%	59.6%	81.0%
平成30年	73.9	54.0	180.6	154.6	197.1	368.4	528.1	65.2	327.3	65.6	46.1	74.7	2,135.6
（平年比）	111.7%	61.4%	134.0%	101.1%	108.6%	89.3%	118.6%	28.0%	162.6%	66.9%	53.2%	114.1%	98.7%
令和元年	47.6	114.2	129.2	104.7	51.5	182.8	469.5	523.7	129.1	76.0	30.5	105.2	1,964.0
（平年比）	72.0%	129.9%	95.9%	68.5%	28.4%	44.3%	105.5%	225.1%	64.1%	77.5%	35.2%	160.7%	90.7%
令和5年	78.4	77.0	123.7	187.1	310.3	436.4	735.3	182.3	53.3	30.6	43.8	46.3	2,304.5
（平年比）	118.5%	87.6%	91.8%	122.4%	171.0%	105.8%	165.2%	78.4%	26.5%	31.2%	50.6%	70.7%	106.5%
令和6年	46.1	156.6	213.4	212.0	223.2	376.7	362.3	304.5	151.6	129.2	168.4	14.6	2,358.6
（平年比）	67.8%	203.6%	270.5%	184.2%	327.3%	116.6%	355.2%	199.9%	101.0%	153.8%	302.9%	25.4%	177.1%
令和7年	18.1	48.6	154.0	75.2	266.6	412.0	66.7	56.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1,098.0
（平年比）	27.4%	55.3%	114.3%	49.2%	146.9%	99.9%	15.0%	24.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.7%

※平年値は、1991～2020年（30年間）の平均値、　平均値は2015～2024（直近10年）の平均値　※九州地方整備局調べ

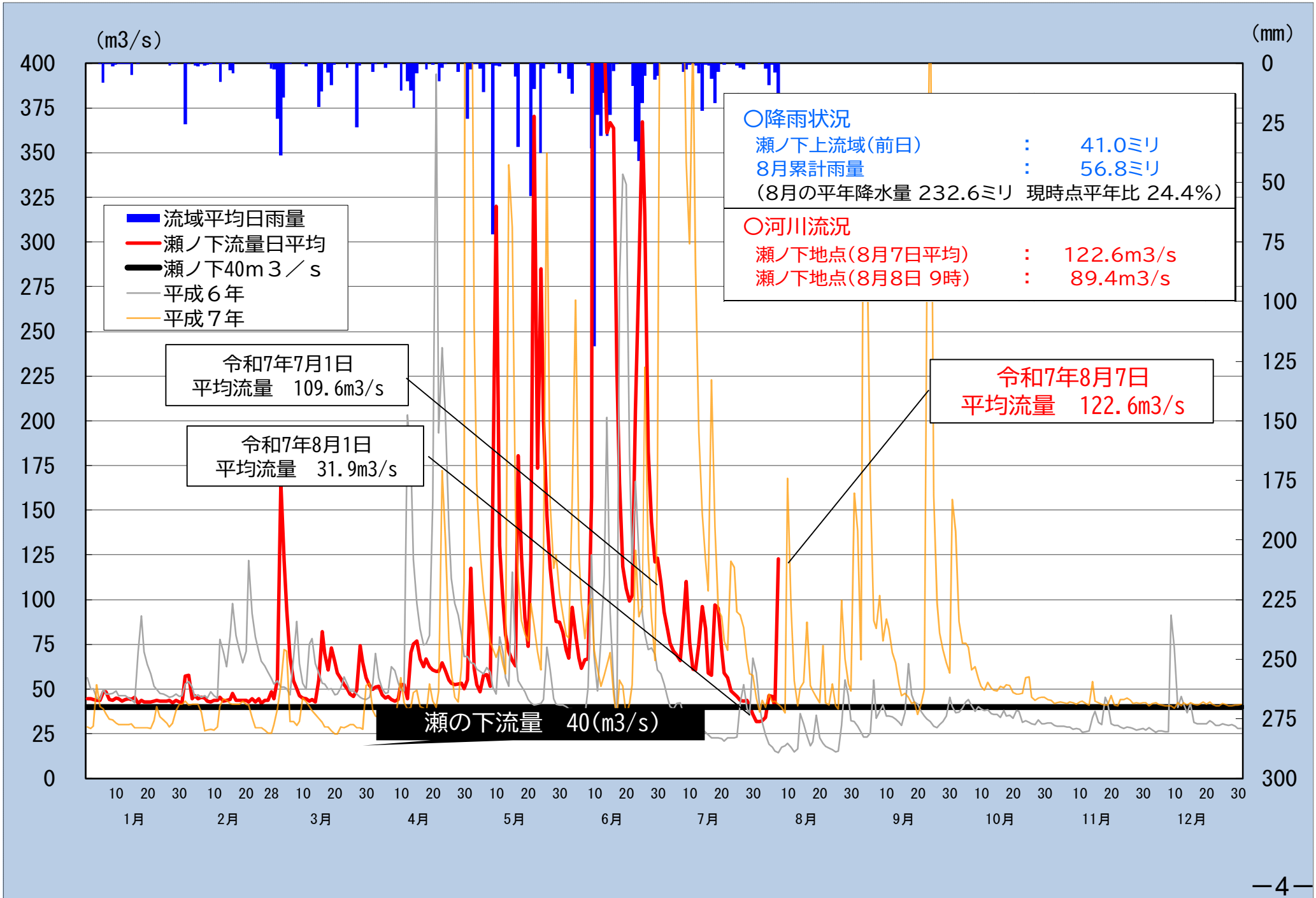
筑後川(瀬ノ下上流域)平均累加雨量図



月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平年値	66.2	154.1	288.8	441.7	623.1	1,035.6	1,480.7	1,713.3	1,914.7	2,012.7	2,099.3	2,164.8	2,164.8
平均値	69.7	157.2	286.7	454.8	649.1	1,020.3	1,515.4	1,811.9	2,036.4	2,145.2	2,222.6	2,279.9	2,279.9
昭和53年	68.0	144.9	223.8	338.9	407.1	730.3	832.3	984.6	1,134.7	1,218.7	1,274.3	1,331.7	1,331.7
(平年比)	102.8%	94.1%	77.5%	76.7%	65.3%	70.5%	56.2%	57.5%	59.3%	60.6%	60.7%	61.5%	61.5%
平成6年	56.6	132.0	200.5	389.2	462.0	682.3	740.6	822.7	908.9	935.2	969.5	1,055.0	1,055.0
(平年比)	85.6%	85.7%	69.4%	88.1%	74.1%	65.9%	50.0%	48.0%	47.5%	46.5%	46.2%	48.7%	48.7%
平成17年	58.2	159.1	288.3	347.7	485.2	583.6	1,167.3	1,245.5	1,570.2	1,613.5	1,714.0	1,753.0	1,753.0
(平年比)	88.0%	103.3%	99.8%	78.7%	77.9%	56.4%	78.8%	72.7%	82.0%	80.2%	81.6%	81.0%	81.0%
平成30年	73.9	127.9	308.5	463.1	660.2	1,028.6	1,556.7	1,621.9	1,949.2	2,014.8	2,060.9	2,135.6	2,135.6
(平年比)	111.7%	83.0%	106.8%	104.9%	105.9%	99.3%	105.1%	94.7%	101.8%	100.1%	98.2%	98.7%	98.7%
令和元年	47.6	161.8	291.0	395.7	447.2	630.0	1,099.5	1,623.2	1,752.3	1,828.3	1,858.8	1,964.0	1,964.0
(平年比)	72.0%	105.0%	100.8%	89.6%	71.8%	60.8%	74.3%	94.7%	91.5%	90.8%	88.5%	90.7%	90.7%
令和5年	78.4	155.4	279.1	466.2	776.5	1,212.9	1,948.2	2,130.5	2,183.8	2,214.4	2,258.2	2,304.5	2,304.5
(平年比)	118.5%	100.9%	96.6%	105.6%	124.6%	117.1%	131.6%	124.3%	114.1%	110.0%	107.6%	106.5%	106.5%
令和6年	46.1	202.7	416.1	628.1	851.3	1,228.0	1,590.3	1,894.8	2,046.4	2,175.6	2,344.0	2,358.6	2,358.6
(平年比)	69.7%	131.6%	144.1%	142.2%	136.6%	118.6%	107.4%	110.6%	106.9%	108.1%	111.7%	109.0%	109.0%
令和7年	18.1	66.7	220.7	295.9	562.5	974.5	1,041.2	1,098.0	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	1,098.0
(平年比)	27.4%	43.3%	76.4%	67.0%	90.3%	94.1%	70.3%	64.1%	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	50.7%

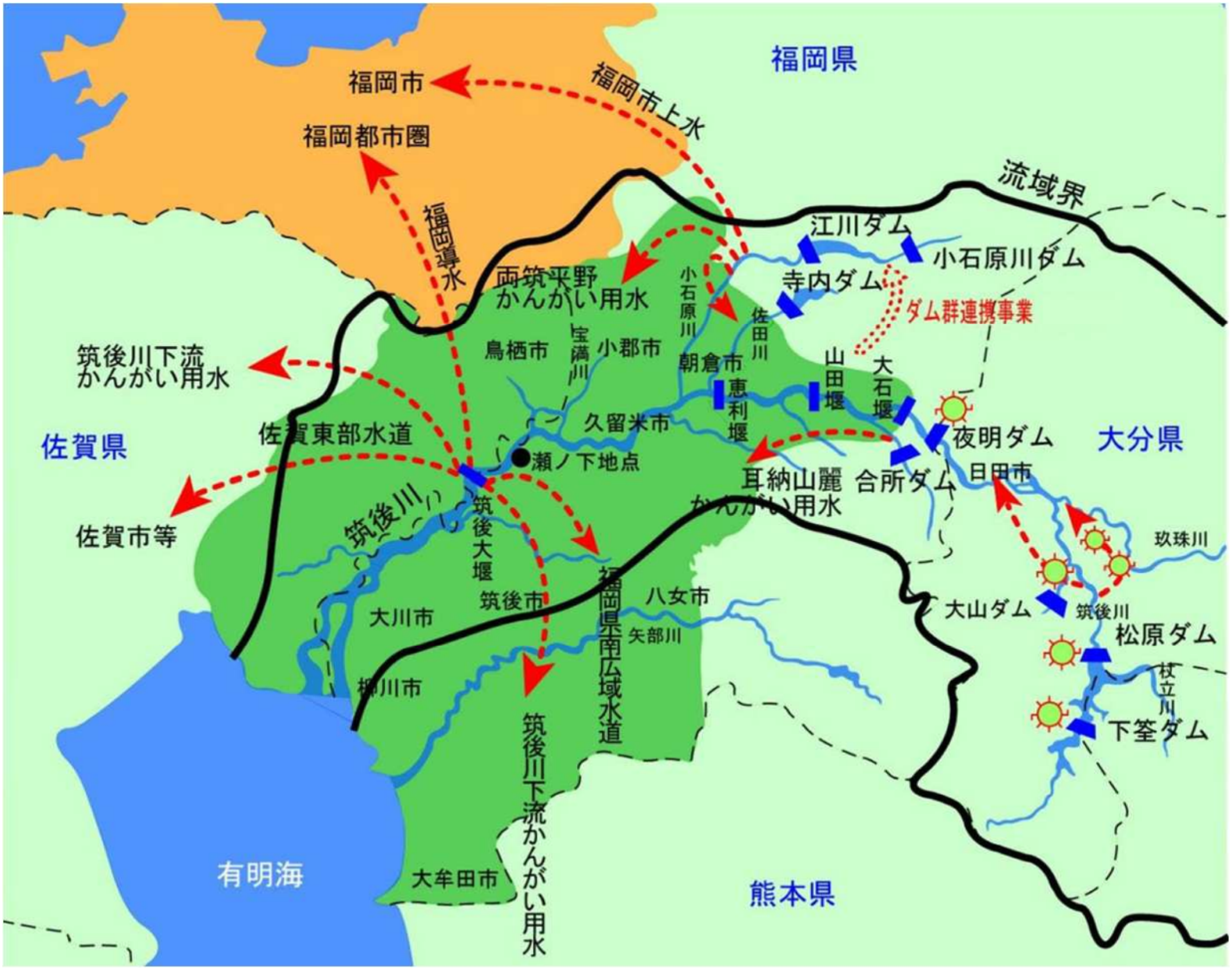
※平年値は、1991～2020年(30年間)の平均値、平均値は2015～2024(直近10年)の平均値　※九州地方整備局調べ

瀬ノ下日平均流量・瀬ノ下上流域平均雨量（速報値）



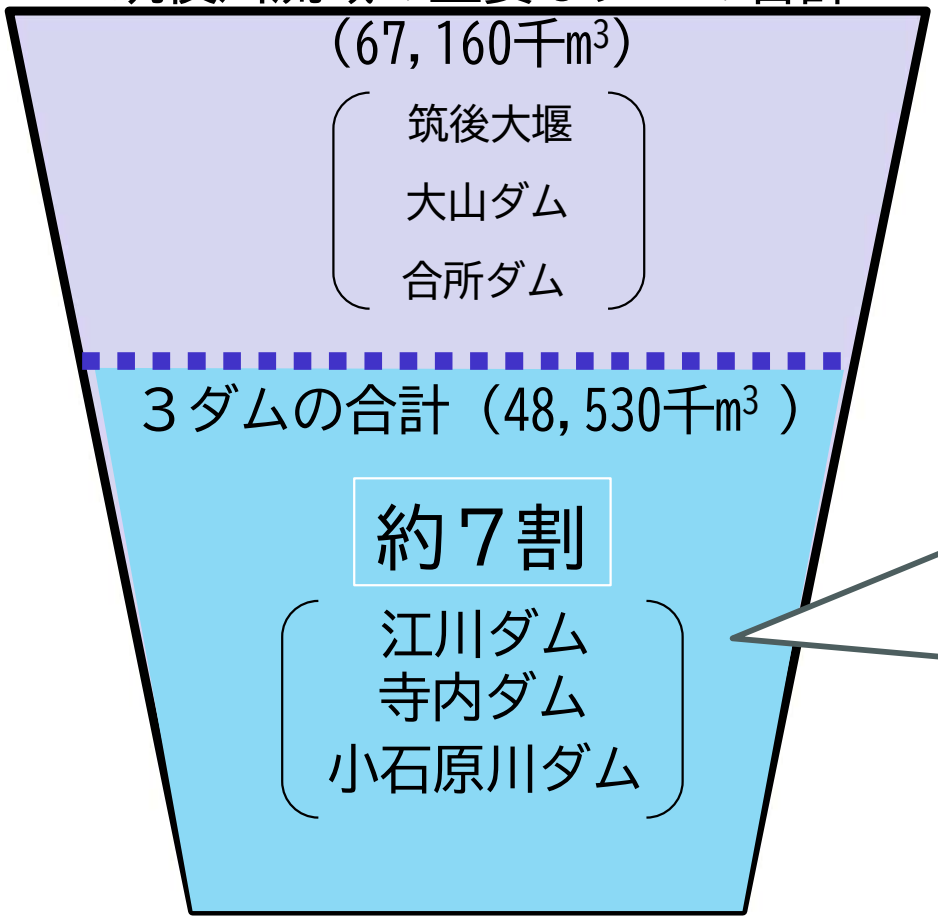
筑後川の水利用の状況①

○ 筑後川の水は農業用水のほか、工業用水、水道用水、発電用水に広域的かつ多目的に利用されている。



筑後川の水利用の状況

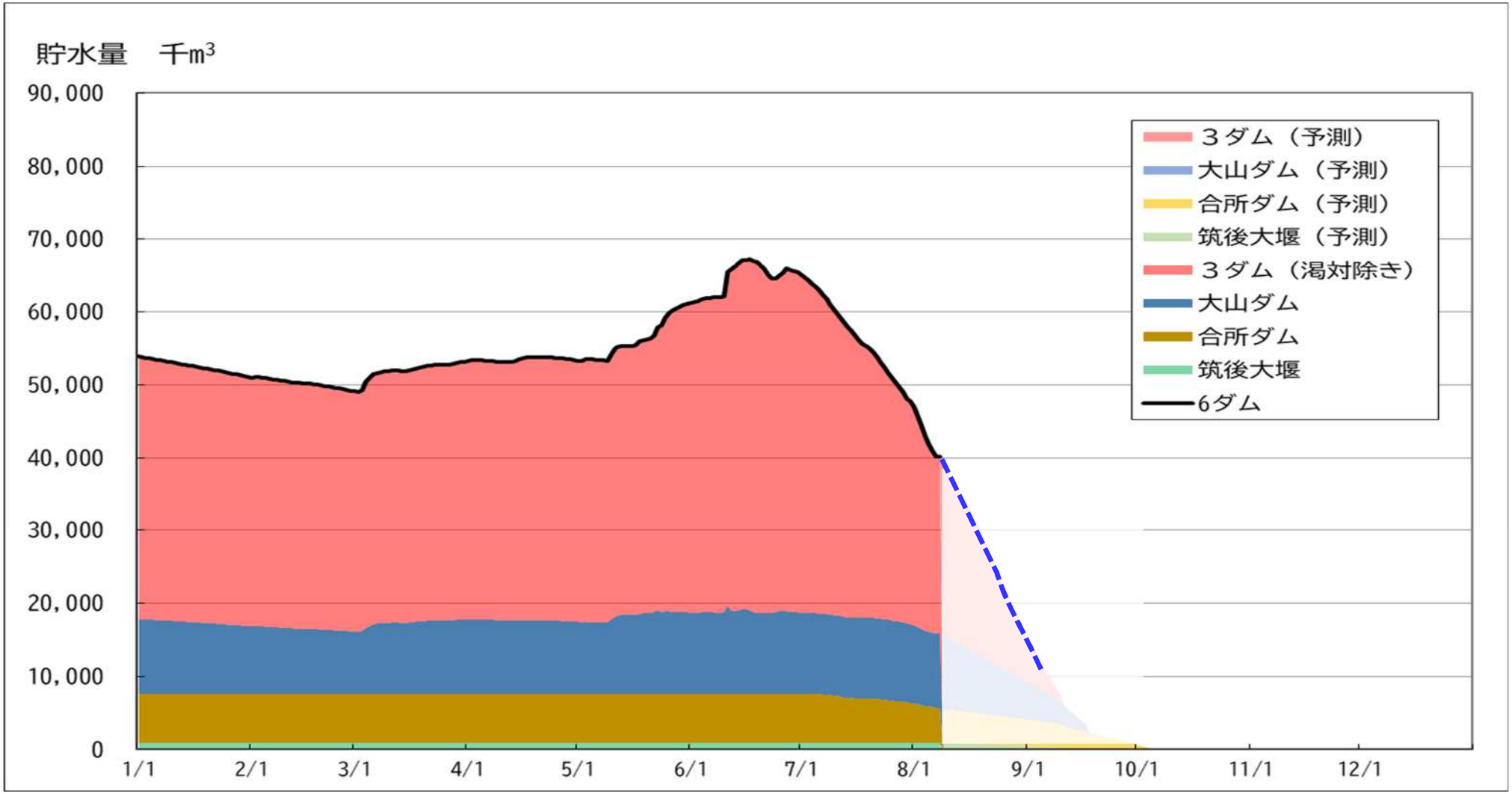
○ 筑後川水系の主要６ダムの利水容量（農業用水・都市用水・不特定用水）は、67,160千m³ 。このうち、約7割（48,530千m³ ）を江川ダム・寺内ダム・小石原川ダムが占め、広域的な水瓶の役割を担っている。



※渇水対策容量を除く

- 福岡市、朝倉市
- 福岡地区水道企業団
- 福岡県南広域水道企業団
- 佐賀東部水道企業団
- 鳥栖市
- うきは市
- 両筑平野用水

６ダム（江川・寺内・小石原川・大堰・合所・大山）貯水量変化図



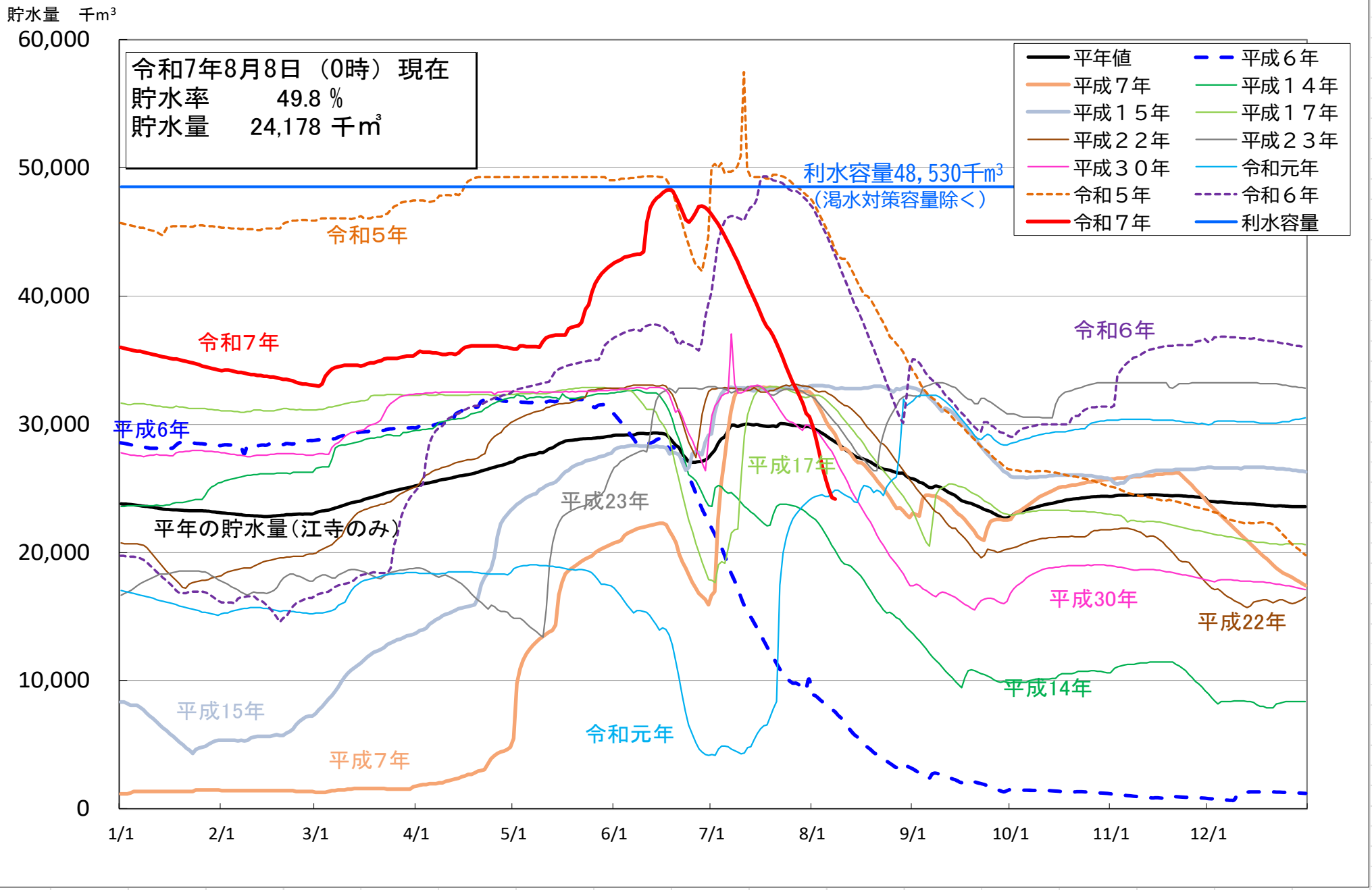
８月８日０時時点

- ３ダム計：24,177(千m3)/48,530(千m3)　49.8%
- 大山ダム：10,275(千m3)/11,000(千m3)　93.4%
- 合所ダム：4,691(千m3)/6,700(千m3)　70.0%
- 筑後大堰：930(千m3)/930(千m3)　100.0%
- ６ダム計：40,073(千m3)/67,160(千m3)　59.7%

■検討条件

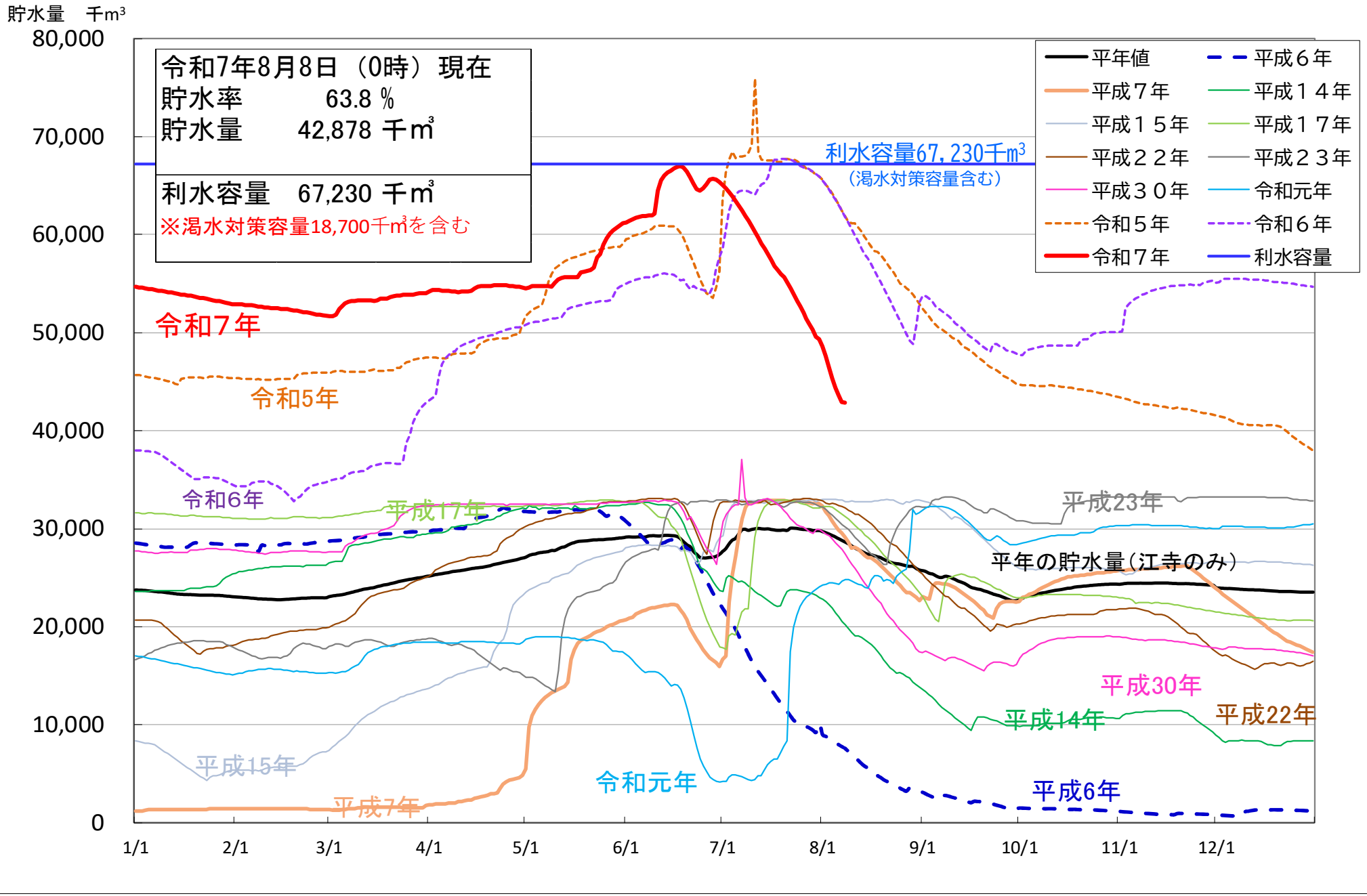
- 流況（ダム流入量、残流入域）：H6年の実績流況　※朝倉３ダム
- 農水取水量：改良区配水計画（R7.7.25用水調整委員会）10/1農水落水
- 都市用水：直近の平均取水量
- 筑後川本川補給（特定/不特定）：特定補給・不特定補給考慮（補給量は8月1日時点）

３ダム（江川・寺内・小石原川）ダム貯水量経年変化図



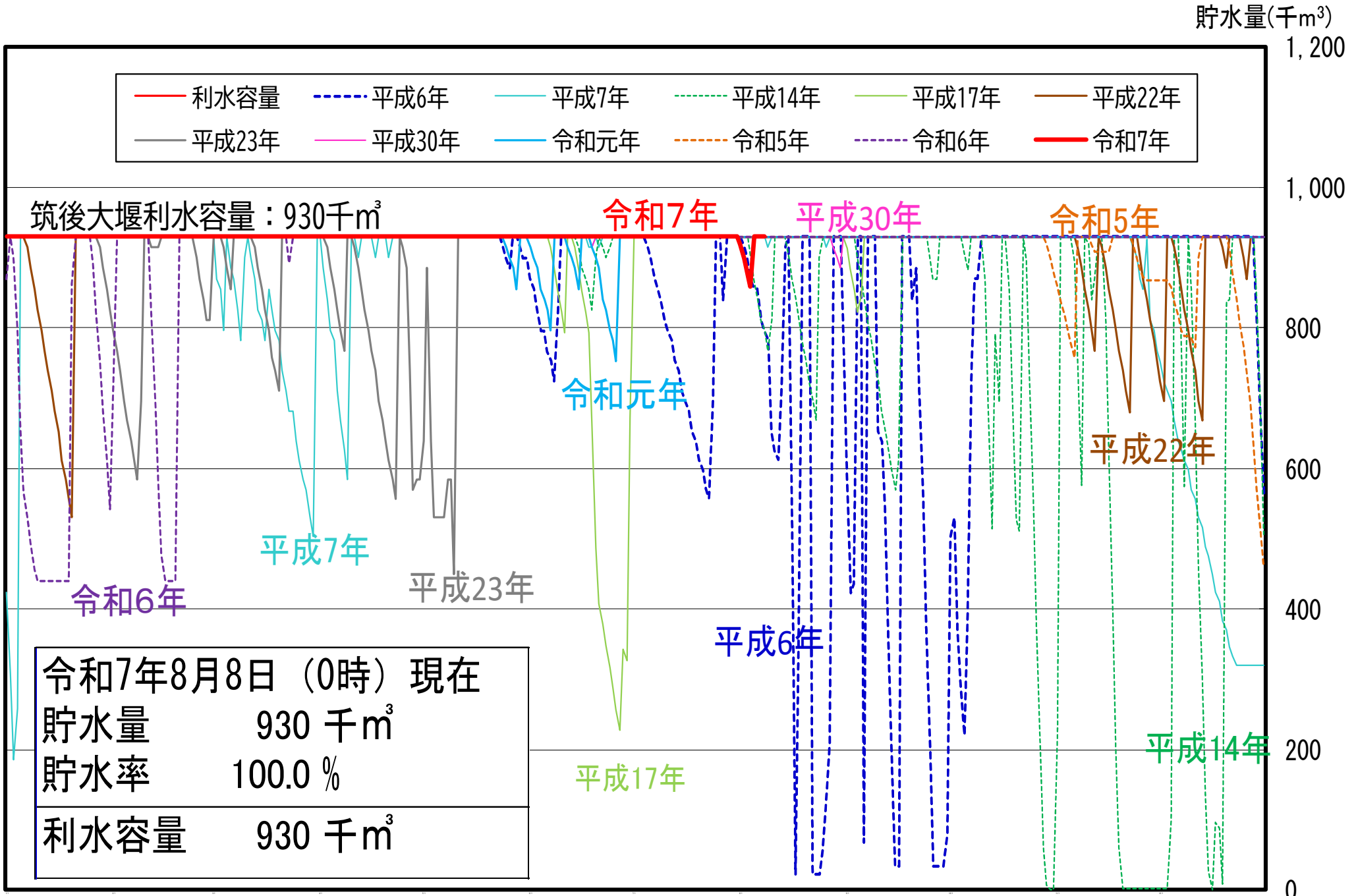
※平年値は、1991～2020年（30年間）の平均値（江川・寺内ダムのみ）
※令和2年1月1日からは小石原川ダムを含めたデータとしている。

３ダム（江川・寺内・小石原川）ダム貯水量経年変化図

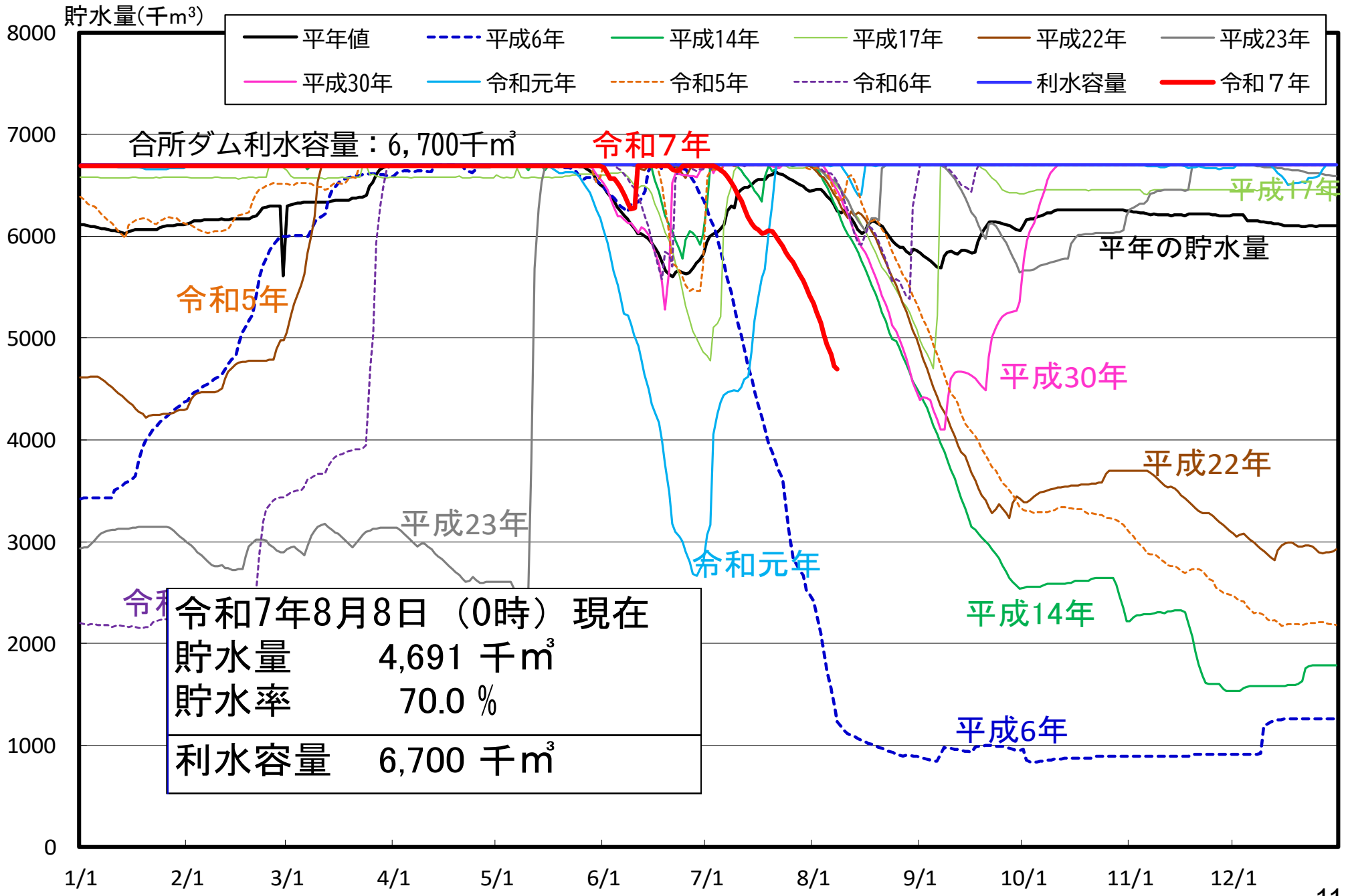


※平年値は、1991～2020年（30年間）の平均値（江川・寺内ダムのみ）
※令和2年1月1日からは小石原川ダムを含めたデータとしている。

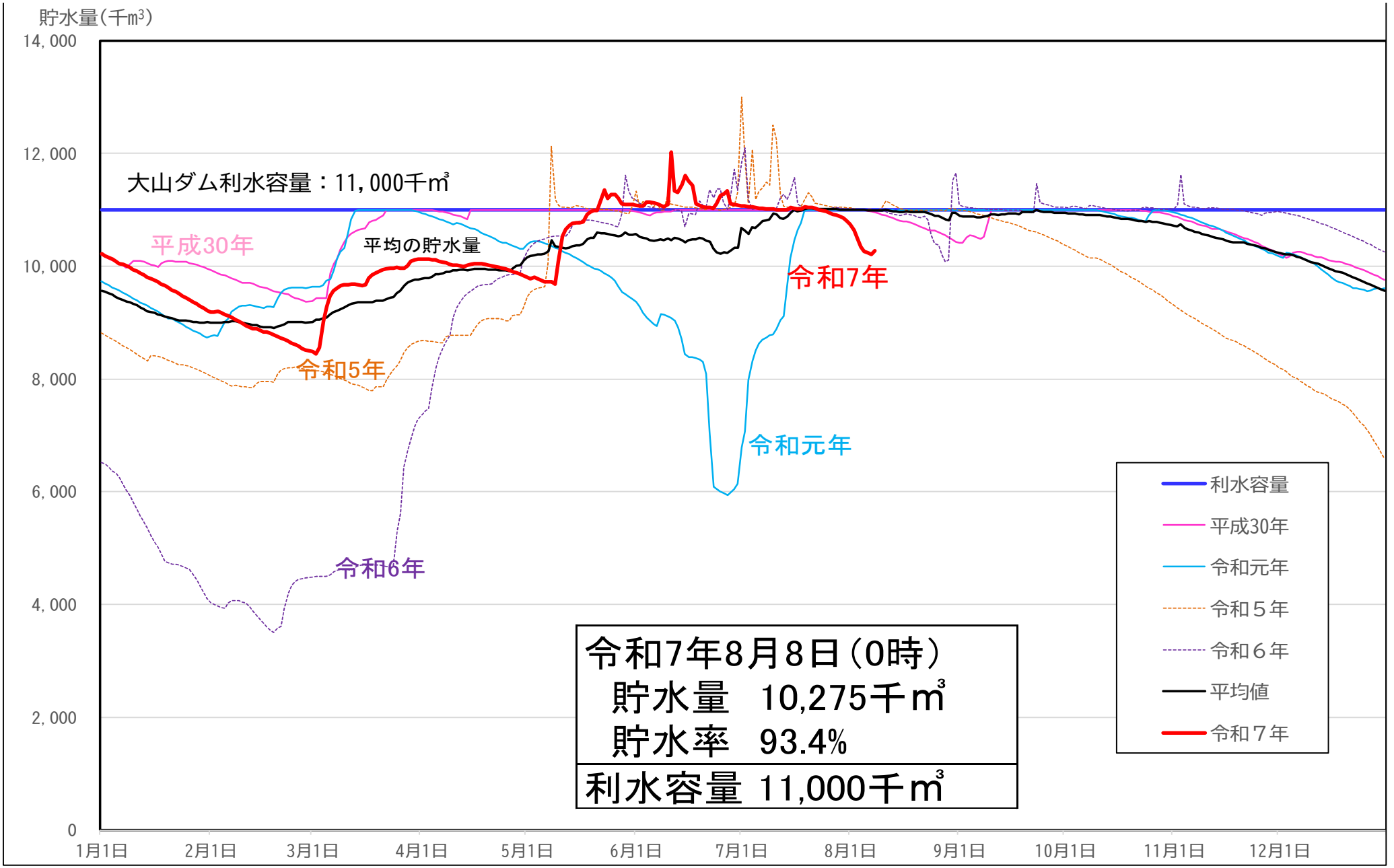
筑後大堰貯水量


貯水量(千m³)
1,200
1,000
800
600
400
200
0
利水容量
平成6年
平成7年
平成14年
平成17年
平成22年
平成23年
平成30年
令和元年
令和5年
令和6年
令和7年
筑後大堰利水容量：930千m³
令和7年
平成30年
令和5年
令和元年
平成22年
平成7年
令和6年
平成23年
平成6年
平成17年
平成14年
令和7年8月8日（0時）現在
貯水量 930 千m³
貯水率 100.0 %
利水容量 930 千m³

合所ダム貯水量

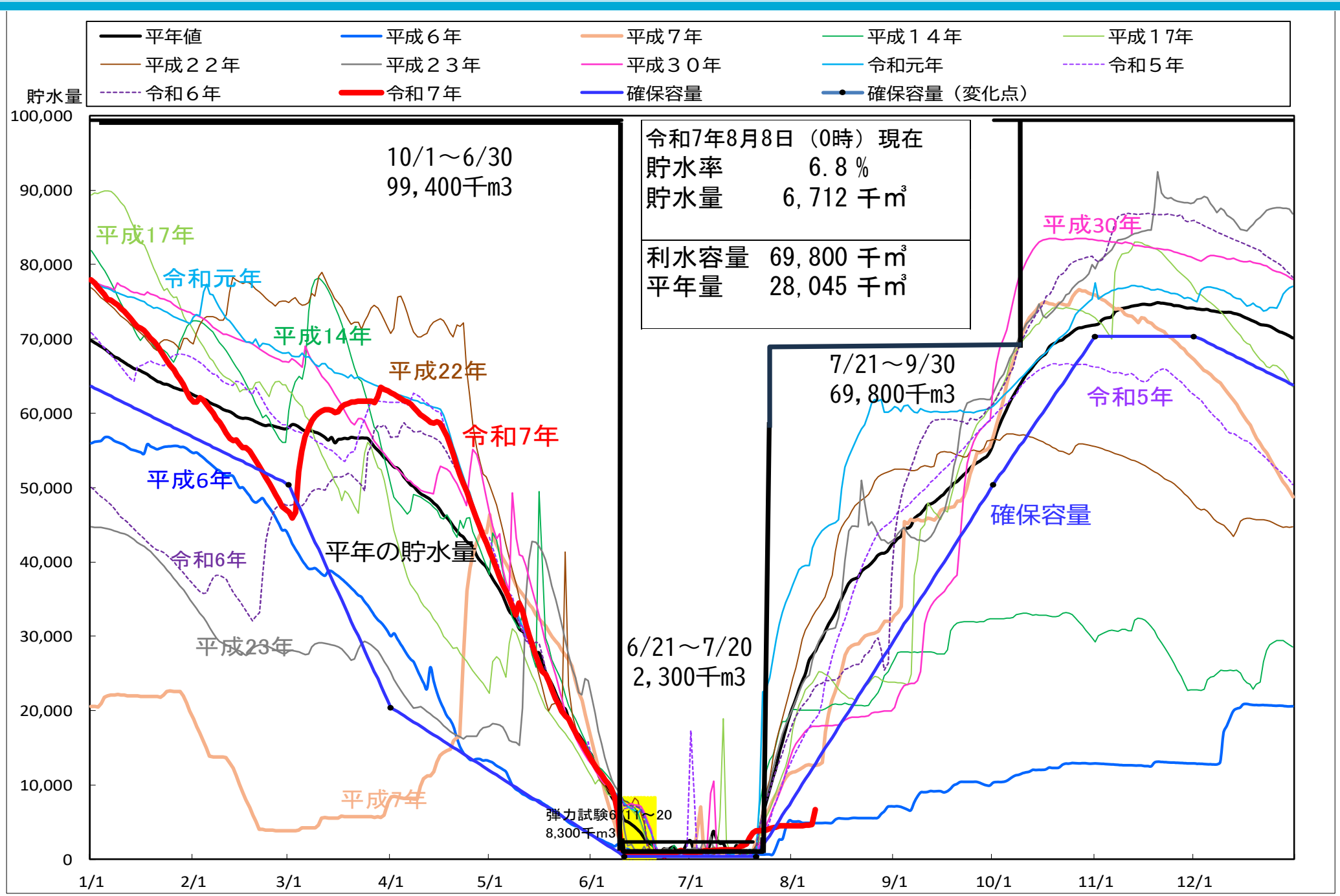

貯水量(千m³)
8000
7000
6000
5000
4000
3000
2000
1000
0
1/1
2/1
3/1
4/1
5/1
6/1
7/1
8/1
9/1
10/1
11/1
12/1
平年値
平成6年
平成14年
平成17年
平成22年
平成23年
平成30年
令和元年
令和5年
令和6年
利水容量
令和７年
合所ダム利水容量：6,700千m³
令和7年
平成17年
平年の貯水量
令和5年
平成30年
平成22年
平成23年
令和元年
平成14年
平成6年
令和7年8月8日 （0時） 現在
貯水量 4,691 千m³
貯水率 70.0 %
利水容量 6,700 千m³

大山ダム貯水量



※平均の貯水量は、10か年（H27～R6）の平均の値

松原・下筌ダム貯水量経年変化図



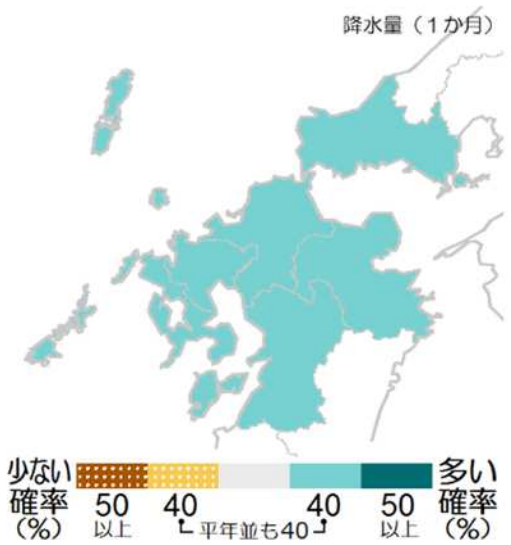
※平年値は、1991～2020年（30年間）の平均値

今後の天候の見通し（１か月・３か月予報福岡管区気象台予報より）

■向こう1か月の天候の見通し
九州北部地方（山口県含む）（8/9～9/8）

予報のポイント

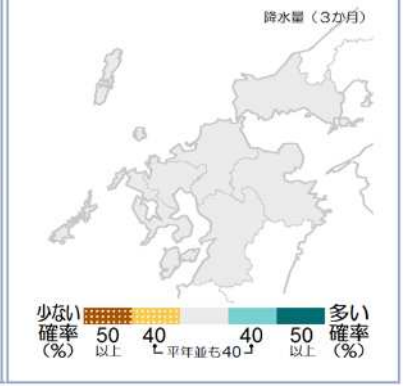
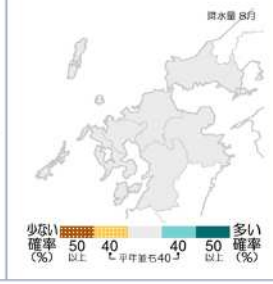
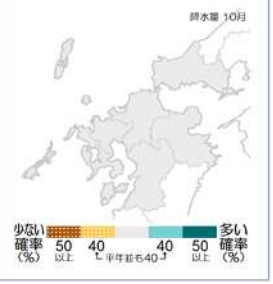
- 暖かい空気に覆われ、気温のかなり高い状態が続いています。向こう１か月も、暖かい空気に覆われやすいため、気温の高い状態が続くでしょう。
- 期間のはじめに前線や低気圧、湿った空気の影響を受けやすいため、向こう１か月の降水量は平年並か多いでしょう。
- 期間のはじめは晴れの日が少ないですが、その後は太平洋高気圧に覆われやすいため、向こう１か月の日照時間は平年並か多いでしょう。

	降水量（向こう１か月）
九州北部地方（山口県含む）	少20 並**40** 多**40**% **平年並か多い**見込み
数値は予想される出現確率（%）です	

■向こう3か月の天候の見通し
九州北部地方（山口県含む）（8月～10月）

予報のポイント

- 向こう３か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため、高いでしょう。

	降水量（向こう３か月）
九州北部地方（山口県含む）	少30 並30 多**40**% **ほぼ平年並**の見込み
数値は予想される出現確率（%）です	

	降水量 8月	降水量 9月	降水量 10月
九州北部地方（山口県含む）	少30 並**40** 多30% **ほぼ平年並**の見込み	少30 並30 多**40**% **ほぼ平年並**の見込み	少30 並30 多**40**% **ほぼ平年並**の見込み
数値は予想される出現確率（%）です